

第6号様式（第5の2関係）

議 事 概 要

会 議 名	令和7年度第2回志布志警察署協議会
会 議 日 時	令和7年11月7日（木）午後1時30分～午後3時
会 議 場 所	志布志警察署会議室
出 席 者	1 警察署協議会 会長以下 8人 2 警察署 署長以下 9人
<p>（会議の概要）</p> <p>【視察活動】 白バイ走行訓練の視察（交通機動隊大隅分駐係）</p> <p>【業務説明】 1 当署管内の治安情勢について 2 当署の活動・取組の紹介について</p> <p>【前回協議会における委員意見に対する対応経過説明】 （前回協議会の委員意見） 志布志小学校側から志布志中学校に向かう道路の一方通行規制（7:30～8:30）の時間の緩和をしてもらいたい。 【対応経過説明】 前回協議会の委員からの意見をもとに、規制時間である午前7時30分から午前8時30分までの間の実地調査を行い、その結果、志布志中学校側から志布志小学校方向に進行する志布志中学校生徒の送迎車両が多く、規制標識がある交差点を右折する状況を確認した。同交差点を右折する際は、やや鋭角となっており、道路幅も広くないことから、仮に規制がない場合、右折車両と志布志小学校側からの左折車両との相互通行がやや困難であり、交通事故が発生することも予想された。同結果を踏まえ、今後、志布志小学校・志布志中学校の学校教諭・PTA、付近住民の意見聴取の実施を検討している。</p> <p>【当署の業務運営の諮問と答申】 1 運転免許窓口業務の円滑化方策について 【諮問】 本年3月から運転免許業務について、窓口受付機が設置され、手続方法が変更されるなど、申請者に不便をかけているが、事前に意見を伺った委員から「高齢者が窓口受付機の操作に困惑するのではないか。簡単な案内板等の設置があれば、利用者にとって利用しやすいのではないか。」との意見を受け、受付機付近に、受付機の操作要領を写真付きで示したラミネートを作成して設置したところ、以前に比べてスムーズな対応を図れるようになった。今後も状況を見据えながら、改善していこうと考えているが、マイナー体化など手続をスムーズにする方法について、委員からの意見を伺いたい。 【答申】 運転免許の更新など、まだ窓口受付機を利用したことがないことから、今後、利用して感じることなどがあれば意見したい。</p> <p>2 総合的な外国人対策 【諮問】 当署管内に居住する外国人の現状について、まず人口は、本年9月末現在で、志布志市892人、大崎町572人を把握しており、多くが管内の食肉加工施設や農場等に技能実習生として稼働している。大崎町は、人口に占める居住外国人の割合は県下でナンバーワンであり、全国でもトップクラスとなっている。管内の居住外国人の増加率は、年々右肩上がりであり、令和3年を基準として本年9月末現在で95%も増加している。 次に当署管内の外国人の交通事故件数は、本年9月末現在で、物損事故が12件であり、また、当署管内の居住外国人の運転免許証の取得者は34人である。なお、県内の居住外国人の運転免許証の取得者は、本年7月現在で、4,841人となっている。 当署はこれまでに「企業に勤める外国人への交通安全講話」、「自転車乗り外国人に対する指導取締り」、「税関、海保との水際対策」、「志布志市、大崎町に対する外国人対策の働きかけ」に取り組んでいる。居住外国人は年々増加しており、運転免</p>	

許証の取得者も増加傾向であることから、交通事故の増加が予想されるほか、言語、文化の違いから様々なトラブル等の事案の発生が予想される。そこで「外国人の方に、いかに日本の交通法規などを理解、実行してもらうか。」「自治体などへの要請」など、今後の対策案について、委員からの意見を伺いたい。

【答申】

- 運転免許証を持つ外国人に、「外国人マーク」を配布して、運転する車両に掲示してもらってはどうか。
- 地区のコミュニティ協議会において、個人企業が雇用している外国人技能実習生を集め、ゴミ出しなどの研修会を行っていることから、同研修会において、警察署と連携して、交通安全指導を試みてはどうか。
- 役場は、居住外国人にゴミ出しの指導説明をしたいと考えているようで、役場と連携して交通安全指導などの講習会を実施してはどうか。
- 外国人技能実習生を受け入れている企業への交通ルールやゴミ出しルールなどの講習会の開催を制度化するように、自治体に申し入れてはどうか。
- 外国人技能実習生は、母国に仕送りをする関係で、郵便局のATMをよく利用していることから、外国人向けの交通ルールのチラシをATMに掲示してはどうか。
- 外国人技能実習生は入れ替わりがあるので、対策は継続的にしていってほしい。

【委員のその他意見】

- 駐在所員がよくレッドランでパトロールをしてくれており、安心感があるので続けてほしい。
- 地域の高齢者ふれあいのつどいで、警察署と駐在所の方と連携して、うそ電話詐欺被害防止の寸劇を行ったところ、好評であったことからぜひ続けていきたい。
- 知人に警察への相談を勧め、知人が交番で相談したところ、交番員がすぐ対応してくれたと言っていた。感謝申し上げる。
- 不審者について、警察署の対応について感謝申し上げる。

備 考	
-----	--